※令和４年度以降入学生用

学校番号	1003

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	(学)アダプテッドスポーツ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

アダプテッドスポーツとは、ルールや用具を障がいの種類や程度に適合（adapt）させることによって、障がいのある人は勿論のこと、幼児から高齢者、体力の低い人など誰でも参加できるようにしたスポーツのことです。そこで、視覚障がいや高齢、低体力を疑似体験しながらアダプテッドスポーツを行い、障がいの程度や年齢、体力に関係なく、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心など、豊かな人間性を養っていきましょう。

2　学習の到達目標

・障がい者と体育・スポーツに関する基本的な知識について学び、理解を深めることによりアダプテッドスポーツの意義を説明することができる。
・アダプテッドスポーツの対象となる人の運動特性について理解を深める。
・アダプテッドスポーツを創造することができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	アダプテッドスポーツを指導するために必要な技能の向上に取り組んでいる。 実践を通して、種目特性に応じた勝敗の競い合い、攻防の展開、表現するための各領域の運動特性を参加者１人ひとりの状況に応じて指導することができる。 仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 運動を継続し、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 学習で得た成果を実生活に生かせることができるよう自ら応用・発展させることができる。	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正・協力・責任・参画などの態度を身に付ける。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	障害者スポーツ概論(講義)	オリエンテーション 【講義・実技】 『アダプテッドスポーツとは』 アダプテッド体育・スポーツに関する基本的な知識を修得し、理解を深める。	a: 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している b: ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c: アダプテッドスポーツの楽しさや魅力を味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。	レポート 技能観察	レポート ノート	受講態度 行動の観察
	運動障がいと体育スポーツ	ボッチャ(ユニバーサルボッチャ) バドミントン バレーボール	a: 投擲動作をともなうアダプテッドスポーツの特性に応じた、効率的な投法を身に付けている。 b: 生涯にわたってボッチャなどの投擲動作をともなうアダプテッドスポーツを豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c: ボッチャなどの投擲動作をともなうアダプテッドスポーツの楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなどや、競技中の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。	レポート 技能観察	レポート ノート	受講態度 行動の観察

※令和４年度以降入学生用

２学期	視覚障がいと体育スポーツ	ゴールボール ブラインド･ウォーキングサッカー フロアバレーボール（シッティングバレーボール）	a：各種目の特性に応じた、各種目特有の技能を身につける b：生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c：各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よいプレイを讃えようとすること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。	レポート 技能観察	レポート ノート	受講態度 行動の観察
		デフリンピック 車いすバスケ	a：球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。 b：生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c：球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとすること、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話合いに貢献しようとすることなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。	レポート 技能観察	レポート ノート	受講態度 行動の観察
３学期	創作	アダプテッドスポーツを創ろう	a：各種目の特性に応じた、各種目特有の技能を身につける。 b：生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に	レポート 技能観察	レポート ノート	受講態度 行動の観察

※令和４年度以降入学生用

			応じた運動の取り組み方を工夫している。様々な障がいを理解したうえでアダプテッドさせている。 c: 各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よいプレイを讃えようとすること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。新たな競技を創造し、仲間と工夫しながら楽しむことができている			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度